



# 豊かな子

明るく、思いやりのある子  
夢に向かって、自ら学ぶ子  
身体を鍛え、最後までやりぬく子



## 給食週間 ～給食の始まり～

学校給食は、明治22年、山形県鶴岡市の小学校で、貧困児童の救済のために行われたのが始まりだそうです。その後、全国各地で子どもたちの栄養改善のために給食が実施されるようになりました。献立は「おにぎり、焼き魚、漬物」で、無料で実施されていたそうです。

現在では、栄養バランスのよい内容はもちろんのこと、給食を通して子どもたちや保護者の方々に「食」についての様々なことを知ってもらうため、行事食や郷土料理、地元の農産物を活用した献立を実施しています。給食に出される諫早の郷土料理では、「とりめし」の人気の高いようです。

昭和20年代の給食



昭和50年代



現在



食育という言葉をご存知でしょうか。

『食育とは、生きる上での基本であって、知育・徳育・体育の基礎となるものであり、様々な経験を通じて「食」に関する知識と「食」を選択する力を習得し、健全な食生活を実現することができる人間を育てること（農林水産省の定義）』

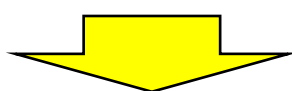
本校では、栄養教諭が中心となり、食のマナーや食の栄養、望ましい食習慣の形成や栄養バランスのとれた献立作り等、給食や家庭科の時間に学級担任と一緒に指導を行っています。最近、子どもたちの中にも**小児生活習慣病が増加**しています。子どもたちと一緒に、食について考える機会を、是非ご家庭でも設けられてみてください。

「食べられることへのありがたさ（感謝）を考え、今できることを考えよう」

給食ができるまでに関わった人たち

- 酪農家    ○農家    ○漁師
- 牛乳工場    ○パン工場    ○加工場    ○市内の商店

- ◎学校給食センター
- ↓
- 配膳員    ○先生・当番



感謝の気持ち

「心を込めて、食前食後のあいさつ」、「作ってくださった方々の気持ちを考えて」  
「好き嫌いをなく食べる（命あるもの、健康に過ごせること）」、「食器や白衣を大切にする」

# 1. 24 積雪、交流給食

大寒の言葉通りに、大陸から寒波が襲来し、九州地方にも雪が降りました。始業を1時間遅らせ、9時としましたが、新雪の運動場に出て、雪遊びを楽しんでいる子どもたちがたくさんいましたよ。

給食の時間には、大久保市長、市教育長、教育委員さん方をお招きし、1, 3, 6年の教室で、楽しく給食をいただきました。

食後には、みなさんからいろいろなお話を聞かせていただきました。



## 1月の生活目標 規則正しく、健康的に生活しよう(自律)の振り返り

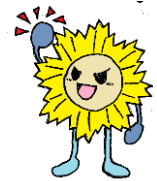
- 早やね、早起き、朝ご飯を心がけよう。
- 昼休みには、外で元気に遊ぼう。
- よい言葉づかいをし、相手の気持ちを考えよう。
- うがい、手洗いを実践しよう。
- 十分な睡眠時間を確保しよう。疲れをしっかりとる。
- ◎ 外遊びで、体も心もリフレッシュです。
- ◎ 朝の挨拶が、劇的に上手になっています。
- コロナ禍で獲得した健康習慣を継続しよう。

## 2月の生活目標 寒さに負けない強い体をつくろう(自立)

自分の力で

- 手洗い、うがいをしっかりやろう。
- 窓の開閉を心がけよう。
- ポケットに手を入れないで歩こう。
- 体力づくりに取り組もう。

寒さが続きます。インフルエンザにかからないように予防対策を続けましょう。また、積極的に運動し、心身共にたくましく育ちましょう。



1日(木) 読み語り



『節分』 この時期(2月上旬)はまだ寒く体調を崩しやすいことから、邪気を祓い清め、一年間の無病息災を祈る日本の伝統行事。

- 2日(金) 避難訓練(不審者)
- 5日(月) 委員会/代表委員会
- 13日(火) 縦割り遊び
- 16日(金) 授業参観、懇談会
- 19日(月) クラブ(最終)
- 26日(月) 委員会(最終)
- 27日(火) 全校集会
- 29日(木) ことばの教室修了式

大寒の大々とした  
月よかな  
小林一茶

まだ小学生、自立するための支援、手助けは必要です。子どもの健やかに生きる権利を決して犯してはいけません。

### 「児童虐待(ぎゃくたい)は、ぜったいにダメ！」

- 身体的虐待 児童の身体に外傷を生じ、又は生じる恐れのある暴行を加えること
- 性的虐待 児童にわいせつな行為をすること
- ネグレクト 児童の心身の正常な発達を妨げるような著しい減食又は長時間の放置  
その他の保護者としての監護を著しく怠ること
- 心理的虐待 児童に著しい心理的外傷を与える言動を行うこと

